

1 月の沖縄地方の平均気温と沖縄周辺海域の海面水温が過去最高

沖縄地方の 2017 年 1 月の地域平均気温平年差は +1.6℃ となり、1 月としては統計を開始した 1946 年以來最も高い値を記録しました。沖縄県内では多くの地点で 1 月の月平均気温の最高記録を更新しました。

また、1 月の沖縄周辺の海面水温も平年よりかなり高く、東シナ海南部と沖縄の南の海面水温は、1 月としては解析値の存在する 1982 年以來最も高くなりました。

1. 沖縄県での 2017 年 1 月の月平均気温

- ・ 沖縄地方の 1 月の地域平均気温平年差 +1.6℃ (第 1 位タイ)

(これまでの 1 位は、1988 年の +1.6℃ でした。地域平均気温平年差とは、那覇、久米島、宮古島、石垣島、与那国島の 5 地点の気温の平年差を平均した値です。)

- ・ 1 月の月平均気温の最高記録を更新した地点

15 地点 / 全 27 地点 (このうち、1 位タイは 4 地点)

別紙の表 1 に 1 月の月平均気温の最高記録を更新した各地点 (統計期間 10 年以上) の観測値を示します。また、参考までに、那覇の 2016 年 1 月以降の旬平均気温も図 1 に示します。

2. 沖縄周辺海域の 2017 年 1 月の平均海面水温

- ・ 東シナ海南部の 1 月の平均海面水温平年差 +1.5℃ (第 1 位を更新)

(これまでの 1 位は、1999 年の +1.2℃ でした。平均海面水温平年差とは、別紙の図 2 で示す「東シナ海南部」海域の平年差を平均した値です。)

- ・ 沖縄の南の 1 月の平均海面水温平年差 +1.3℃ (第 1 位タイ)

(これまでの 1 位は、2016 年の +1.3℃ でした。平均海面水温平年差とは、別紙の図 2 で示す「沖縄の南」海域の平年差を平均した値です。)

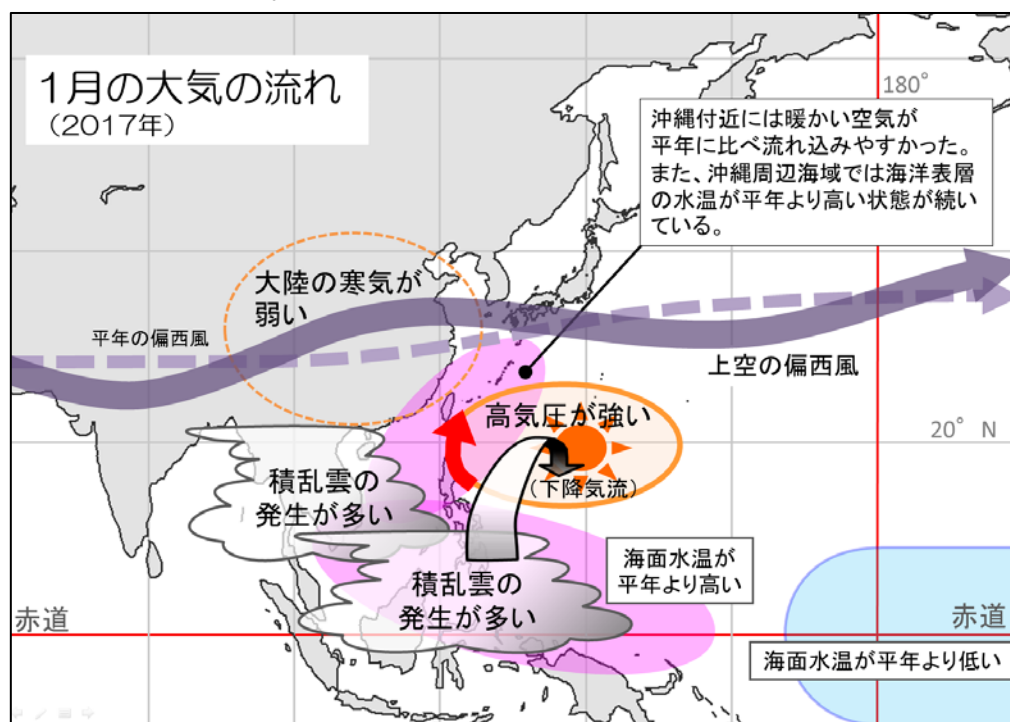
別紙に各海域における平均海面水温や上位の年 (表 2)、月平均水温分布図 (図 2)、1 月上旬の海洋表層の水温分布図 (図 3) を示します。

3. 高温となった要因

1月の月上旬と下旬後半は、シベリア高気圧の華中・華南付近への張り出しが弱かったため、沖縄地方は平年と比べて大陸からの冷たい季節風の影響を受けにくくなりました。

また、インドシナ半島付近やフィリピン付近で対流活動が活発（積乱雲の発生が多い）となった一方、沖縄の南東海上では対流活動が不活発となって平年に比べ高気圧が強まり、この高気圧の縁を回る南からの暖かい空気が沖縄付近に流れ込みやすくなりました。さらに、沖縄周辺海域では海洋表層の水温が平年より高い状態が続きました。

このため、1月の沖縄地方の平均気温および沖縄周辺の海面水温はともに記録的な高さとなりました。



2017年1月の大気の流れ（沖縄付近の天候に関係した主要部分の模式図）

月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/menu/syokai/toukei/tenkou.htm>

海面水温の最新の状況と見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流（沖縄周辺海域）」をご覧ください。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaikyo_OK.html

本件に関するお問い合わせ先：地球環境・海洋課
電話：098-918-4012

表1. 2017年1月の月平均気温の最高記録を更新した地点
(15地点/全27地点)

観測地点	月平均気温 (°C)	平年差 (°C)	1月としてのこれまでの1位		統計開始年/月
			月平均気温(°C)	年	
伊是名	17.9	+1.8	17.9	2008	1977/03
粟国	18.3	+1.4	18.2	2008	2003/01
北原	18.5	+1.6	18.2	2008	2003/01
宮城島	17.8	//	17.8	2008	2007/12
渡嘉敷	16.8	+1.5	16.8	1998	1977/03
慶良間	18.6	+1.3	18.6	2008	2003/01
下地	19.8	+1.6	19.3	2016	2003/01
鏡原	19.4	+1.7	18.8	2008	2003/01
仲筋	20.1	+1.6	19.5	2008	2003/01
伊原間	20.0	+1.7	19.7	1988	1977/03
所野	20.2	+1.6	19.5	2016	2003/01
西表島	19.9	+1.6	19.6	1988	1954/02
大原	19.6	+1.6	19.5	1988	1978/03
波照間	20.4	+1.6	20.3	1988	1979/03
志多阿原	21.0	+1.8	20.2	2006	2003/01

- ・値は速報値であるため修正される可能性があります。
- ・平年値の統計期間は1981～2010年です。
- ・統計期間が10年以上の地点について掲載しています。

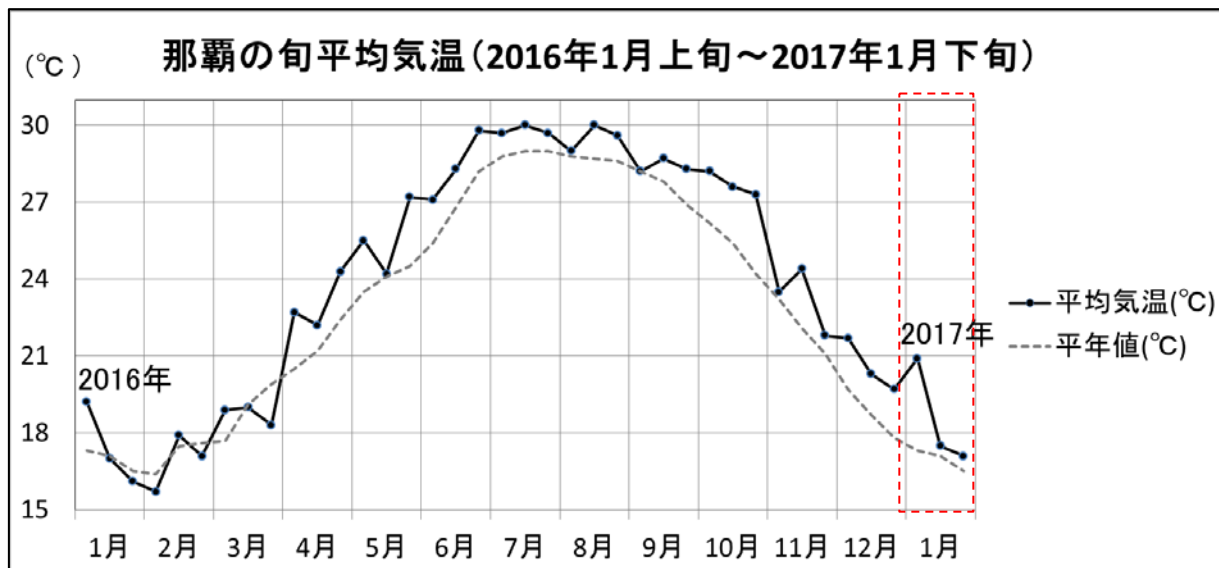


図1. 那覇の旬平均気温 (2016年1月上旬～2017年1月下旬)

赤破線枠は2017年1月を示しています。那覇では2016年4月以降、気温が平年を上回る状態がほぼ続き、夏(2016年6月～8月)と秋(2016年9月～11月)は、平均気温の最高記録をそれぞれ更新しました。また、那覇の2016年の年平均気温は、統計開始以来2番目に高い記録となりました(1910年に統計開始)。

表2. 沖縄周辺海域の1月の平均海面水温が高かった年

東シナ海南部			沖縄の南		
年	平均海面水温 (°C)	平年差 (°C)	年	平均海面水温 (°C)	平年差 (°C)
2017	21.4	+1.5	2017	25.3	+1.3
1999	21.1	+1.2	2016	25.3	+1.3
2001	21.0	+1.1	1999	25.1	+1.1

・人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温です。2017年の値は速報値ですので、後から入手した観測値によって更新されることがあります。平年値は1981年から2010年の平均値です。

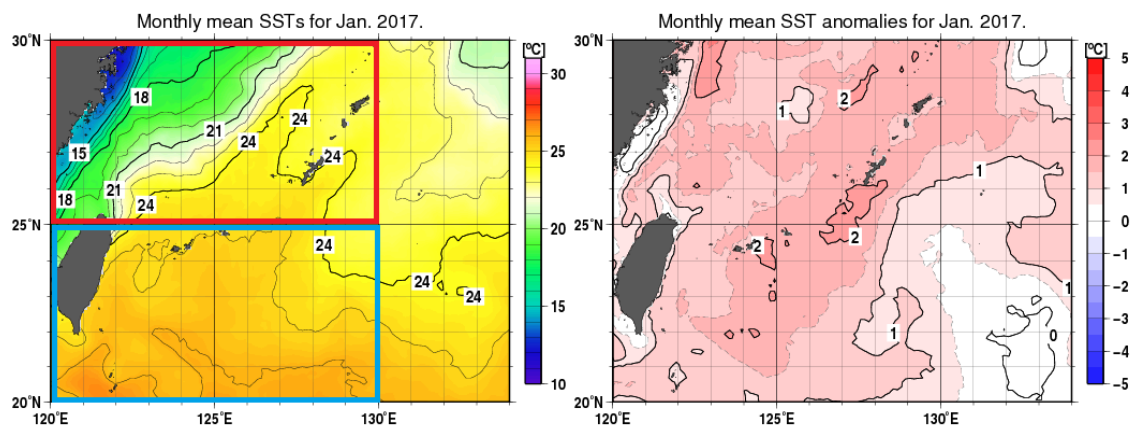


図2. 沖縄周辺海域の月平均海面水温および平年差の分布図(2017年1月)

・人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温(左図)および平年差(右図)です。速報値ですので、後から入手した観測値によって更新されることがあります。上図中の赤枠は「東シナ海南部」、青枠は「沖縄の南」として海面水温および平年差を平均する領域を示しています(表2)。平年値は1981年から2010年の平均値です。

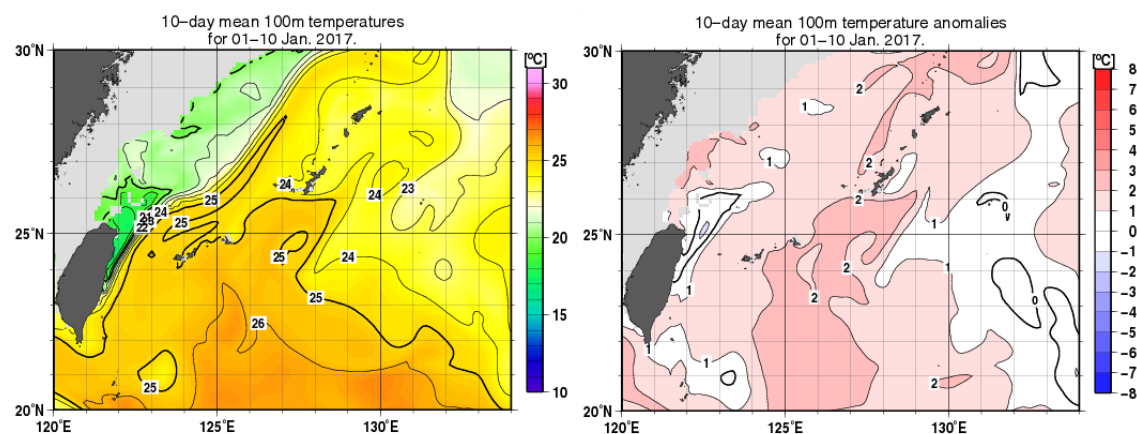


図3. 沖縄周辺海域の旬平均表層水温および平年差の分布図(2017年1月上旬)

・深さ100mの水温(左図)及び平年差(右図)を示しています。灰色は海底が100mより浅いところ。速報値ですので、後から入手した観測値によって更新されることがあります。平年値は1982年から2010年の平均値です。